

成果指標一覧表

(令和4年度第1回審議会 資料2 修正版)

基本目標	No	項目	R元年度	R2年度	R3年度	当初目標値	目標値 (R4年度)	担当課
Ⅰ 人権の尊重及び男女共同参画社会に向けての意識改革	1	「家庭の中」が男女平等になっていると感じる人の割合	32.9% (H27年度市民アンケート)		43.2% (R3年度市民アンケート)	50%以上	—	協働まちづくり課
	2	「職場の中」が男女平等になっていると感じる人の割合	25.9% (H27年度市民アンケート)		31.4% (R3年度市民アンケート)	40%以上	—	協働まちづくり課
	3	「地域社会」が男女平等になっていると感じる人の割合	20.9% (H27年度市民アンケート)		23.1% (R3年度市民アンケート)	30%以上	—	協働まちづくり課
Ⅱ 意思決定過程への男女共同参画の拡大	4	市における審議会等の女性委員の割合	18.0% (H31.4.1現在)	18.6% (R2.4.1現在)	19.9% (R3.4.1現在)	30%以上	—	協働まちづくり課
	5	市の課長級以上の管理職の女性の割合	15.7% (H31.4.1現在)	17.6% (R2.4.1現在)	18.8% (R3.4.1現在)	20%以上 (R2年度) 「伊達市における女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画」(H28年)より抜粋	30%以上 (R7年度) 「伊達市特定事業主行動計画」(R3年)より抜粋	人事課
	6	女性の自治会長や町内会長の割合	1.9% (H31.4.1現在)	1.7% (R2.4.1現在)	3.3% (R3.4.1現在)	3%以上	—	協働まちづくり課
Ⅲ 男女がともに仕事と生活の調和をはかれる環境づくり	7	保育所等一時保育利用者数	27,535人 (R元年度)	29,176人 (R2年度)	36,873人 (R3年度)	5,333人 (H30年度) 「子ども・子育て支援事業計画」(H29中間期見直し版)より抜粋	36,765人 (R4年度) 「子ども・子育て支援事業計画」より抜粋	こども未来課
	8	保育所等待機児童数	0人 (R元年度)	0人 (R2年度)	0人 (R3年度)	0人	—	こども未来課
	9	子育て支援センター事業利用者数	17,266人 (R元年度)	10,533人 (R2年度)	11,755人 (R3年度)	20,755人 (H30年度) 「子ども・子育て支援事業計画」(H29中間期見直し版)より抜粋	22,000人 (R4年度) 「伊達市第2期子ども・子育て支援事業計画」より抜粋	こども未来課
	10	放課後児童クラブの利用者数	680人 (R元年度)	811人 (R2年度)	806人 (R3年度)	798人 (H30年度) 「子ども・子育て支援事業計画」(H29中間期見直し版)より抜粋	953人 (R4年度) 「子ども・子育て支援事業計画」より抜粋	こども未来課
	11	介護予防事業参加者数	121箇所 2,629人 (R元年度)	126箇所 1,802人 (R2年度)	131箇所 1,788人 (R3年度)	139箇所 2,522人 (R2年) 「伊達市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」(H30年度～H32年度)より抜粋	141箇所 2,600人 (R4年度) 年間10箇所の増加が目標	高齢福祉課
	12	介護予防教室(元気じゃ脳教室)参加者数	81人 (R元年度実参加者数)	44人 (R2年度実参加者数)	—	150人	R2年度をもって事業終了したため目標値なし	高齢福祉課
	13	認知症サポーター養成者数(累計)	7,610人 (R元年度)	8,035人 (R2年度)	8,516人 (R3年度)	8,246人 (R2年度末)	9,166人(R4年度末) 「伊達市地域包括ケア推進計画」(R3年度～R5年度)より抜粋	高齢福祉課
	14	市内のグループホームを利用している障がい者の割合	18.8% (R元年度)	15.5% (R2年度)	25.3% (R3年度)	20%	—	社会福祉課
	15	市内の就労継続支援施設を利用している障がい者の割合	64.9% (R元年度)	63.4% (R2年度)	65.5% (R3年度)	75%	—	社会福祉課
Ⅳ 健康で安心して生活できる環境づくり	16	特定健診受診率	47.0% (H30年度法定報告値)	50.5% (R元年度法定報告値)	41.7% (R2年度法定報告値)	55% (R5年度)	—	国保年金課
	17	集会所で元気づくり体操を実施した数	116箇所 (R元年度)	126箇所 (R2年度)	131箇所 (R3年度末現在)	135箇所	140箇所	健幸都市づくり課
	18	妊婦健康診査	99.6% (R元年度)	100% (R2年度)	100% (R3年度)	100%	—	健康推進課